

平成25年12月4日

## 質問回答書

件 名 「仮想デスクトップ環境の構築」

質問回答書

件名	仮想デスクトップ環境の構築			
NO	仕様書項目		質問	回答
20	7.4(4)	DVD-ROM ドライブを有すること。	ご回答いただきました通り、VDIサーバ毎に、内蔵、または外付けDVD-ROMドライブにて用意させていただき件了解いたしました。 先回のご質問の際に、記載漏れていました、システム管理サーバにつきましても同様に、内蔵、または外付けDVD-ROMドライブでのご用意で問題ございませんでしょうか。	はい、同様です。
21	7.8		ご提案機器の管理/監視用ポートの接続先は、貴法人研究所LANで問題ございませんでしょうか。	はい、そのように考えております。
22	8(2)	10ユーザ、10台のクライアント物理端末でのVDI環境を構築すること。	※関連項目6.2(2) ご回答いただいた通りMAK認証カウントの場合、VDIプール型において、新しい仮想マシンをプロビジョニングした際には、再度ライセンス認証が必要であり、ライセンスカウントが減っていくことも想定されます。 ご認識の通り、仮想デスクトップの更新状況によっては、ライセンスの上限を変更が必要なケースがございます(リセットは不可となっております)。	本調達は10クライアントの評価環境を構築いただくもので、仕様書ではクライアントOSの認証方式について指定しておりません。No. 7にて、MAKライセンス認証を想定している旨のご回答いただきましたが、マイクロソフト社等のライセンス条項上問題のないご提案であれば、その実現方法については問いません。

			<p>参考情報といたしまして、Vmware社のリンククローン時のWindowsアクティベーションのサポート情報を記載させていただきます。備考①URLのP80「リンク クローン デスクトップでの Windows のアクティベーション」に記載してございます通り、KMSライセンス認証のみのサポートとなります。MAKライセンス認証は、未サポートとなっております。</p> <p>また、10ユーザライセンス(10×Microsoft VDAライセンス)は、1ライセンス当たり、仮想基盤上の4つの仮想インスタンスにアクセスすることが可能です。ご提案させていただいている10ユーザライセンスの場合、40個の仮想インスタンスにアクセス可能であるため、KMSライセンス認証を採用した際でも、追加でのVDAライセンスのご購入は必要ございません。</p> <p>再度のご質問で申し訳ございませんが、KMSライセンス認証の使用についてご検討いただけないでしょうか。</p> <p>備考①  <a href="http://pubs.vmware.com/view-52/topic/com.vmware.ICbase/PDF/horizon-view-52-administrati">http://pubs.vmware.com/view-52/topic/com.vmware.ICbase/PDF/horizon-view-52-administrati</a> </p>	
--	--	--	--	--

			<a href="#">on.pdf</a> P.80「リンク クローン デスクトップでの Windows のアクティベーション」ご参照	
23	9(4)	全機器の取り扱い説明書	ActiveDirectoryの操作マニュアル(新規ユーザ登録方法等)は提出図書に含めますでしょうか。	「全機器の取扱説明書」ということですので、不要です。